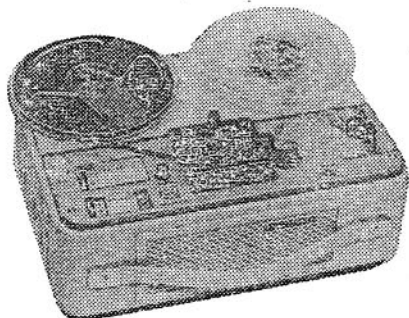


国内新製品紹介

ソニーのテープレコーダー "103"

普通のテープレコーダーに3石スーパーのチューナー部(535~1605kc)が付加えられたものである。使用真空管は6AV6, 6AU6, 6AR5, 5MK9, トランジスターは2SG7B 2SG7B×2とダイオード2SD34である。半幅ダブル・トラック方式で、テープ速度は19cm/秒と9.5cm/秒の2スピード(ツマミによる切換), 使用テープは7型までである。周波数特性は19cm/秒のとき50~11,000c/s, 9.5cm/秒のとき50~8,000c/s ワウおよびフラッターは0.3%以下。S/N比は約50dB(最大録音時において)である。出力は2.5Wで、スピーカーは10×15cm楕円型PDS, 出力端子としては外部スピーカー用がある。入力回路はマイク1, 高レベル(PUなど)1となっている。録音レベル・メーターのほか、スピーカーから音を出しながらモニターすることができる。本機の外形寸法は幅370×高さ170×奥行310(mm)で、重量は約9.5kgである。

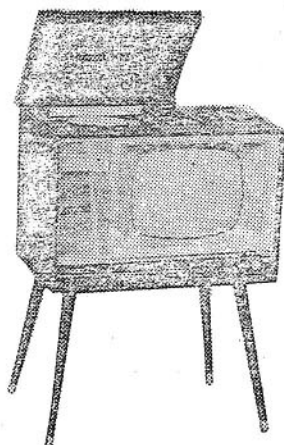


(東京都品川区6の351 Tel: 442-5111)
ソニー KK

三洋の新製品3種

○ステレオビジョン "14-FP2"

4スピードのステレオ・プレーヤーも組込んだ14型のテレビで、AFT(自動微調整)により自動的に微調整がとれるようになっている。

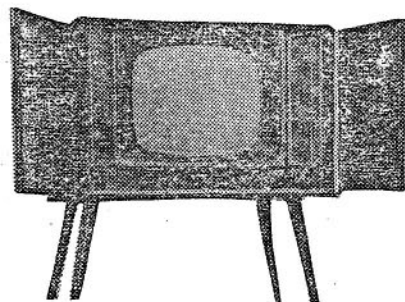


スピーカーは2ウェイシステムで、ツイーターとしてコンデンサー・スピーカー、ウーファとして12×35cmの楕円型のものを使っている。また音質が3段階に切換えられるようになっている。

音声出力は25W(歪率10%)である。外形寸法は幅610×高さ475×奥行430(mm)で、重量は27kgである

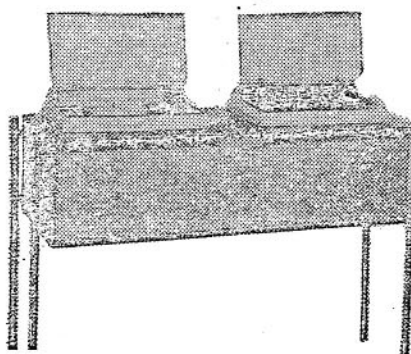
●17型超遠距離用受像機 "17-F60L"

学校におけるテレビ教育用を目標とした全放電型教育テレビである。電子同調システム(AFT)や自動輝度調節装置(ABC)の使用により、どの教室においても適当な明るさ、コントラストで見ることが出来る。スピーカー・システムは2ウェイとして音質の向上をはかっている。ブラウン管は110°管を使っている。また扉を開めれば自動的にスイッチの切れるドア・スイッチもついている。特別免税価格は¥57,000



●2チューナー Hi-Fi ステレオ装置 "STG-250"

4スピードのステレオ・プレーヤーと2つのチューナー、アンプを組合わせたものである。使用真空管は12BE6×2, 12BA6×2, 12AV6×2, 3JA5×2, 35W4×2で、チューナーは右チャンネルが535~1605kcと3.8~12Mcの2バンドで、左チャンネルは535~1605kcのシングルである。電氣的出力は無歪1W×2, 最大1.5W×2で、使用スピーカーは16cm型2個である。再生周波数は80~10000c/s, 大きさは幅1000×奥行260×高さ780mmで、重量は15.2kgである。プレーヤー部は4スピード・インダクション型のモーターを使っている。PUはクリスタル・ターンオーバー・ステレオ方式で、大きさは幅385×高さ145×奥行274(mm)である。現金正価は¥29,800。



(大阪府守口市京阪本通2-18)

三洋電機 KK

リーダーのヘテロダイン周波計 "LFM-801"

リーダー測定器の大松電気から新発売のもので、シグナル・ジェネレーターおよびその他高周波発振器の発生周波数電源の副標準器である。主な特徴を列記すると、ヘテロダイン周波計としてはもちろん、100kcより36Mcの間をLC発振器にて発生させ、それらを変調波として外部へ取出せるから、シグナル・ジェネレーターとしても使用できる。内蔵の水晶発振器は単独に動作しうようになっており、非常に広範囲にわたり較正およびチェックをすることができる。周波数の測定および較正に際してはスピーカーを内蔵し、音量調整可能、イヤホンも接続可能である。内部変調は400c/sはもちろん1000c/sもあるので、TRラジオの調整もできる。低周波増幅器の調整、外部変調を行う場合にはその変調度の調整も可能である。

主な規格は:

測定周波数範囲	100kc~250Mc
水晶発振器	100kc±0.01%, 1Mc±0.01%, 5Mc±0.01%
外部水晶発振	FT-243型 1~15Mc
高周波可変発振器	100kc~36Mc 6バンド±1%
ヘテロダイン感度	高周波発振(L・Cの場合) 30mV以上, 水晶発振の場合 30mV以上
高周波出力電圧	10,000μV以上
" " 調整	HIGH LOW 2段連続可変
変調用周波数	400c/s, 1,000c/s±10%
変調AF入力電圧	30%に対し 8V±10% 40%に対し 10V±10%
低周波出力	400cps 0~20V 1,000cps 0~10V
使用真空管	6J6, 6BE6, 6BD3, 6U8, 6AR5, 6X4
電源	AC 100V 50/60cps 38VA
付属品	RFケーブル-1, イヤホン-1, ターミナル・アダプター-1
寸法・重量	320×215×170m/m 7kg



(横浜市港区網島町850)

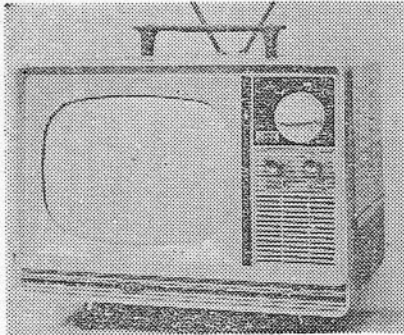
大松電気 KK

東映の10吋ポータブルTV

キット “10HK-P1”

10吋ポータブル・テレビ・キット 10HK PL型が新発売された。390(横)×270(高さ)270mm(奥行)という、コンパクトにデザインされた小型のキャビネットの上部には、把手がついているので持ち運びができ、2台目のテレビとして最適である

アンテナは8段伸縮の高感度ロッド・アンテナを内蔵しているため外部アンテナの必要もない。回路的には14吋テレビと全く同じで、チューナーはHHシリーズ管を使用し、映像IFは3BZ9及び3DKGKより3段増幅している。水平関係はパルス幅 AFC を採用して画面の安定化を計っている。主な規格は受信方式、インターキャリア、受信周波数範囲、第1～第12チャンネル、チューナー、ロータリー式カスコード、総合帯域幅 3Mc 以上、隣接トラップ 28.25 Mc、音声検波方式、レシオ検波平衡形、音声最大出力は約 1W、AGC は尖頭値可変形、水平発振はパルス幅 AFC、垂直発振はマルチバイブレータ、偏向方式は電磁形、集束方式は静電形、電源 100V、50～60c/s、消費電力 120W、ブラウン管は10形 90度偏向メタルバック 250FB4。予定価格 3万円以内



(東京都千代田区神田旅籠町 3～7)

東映無線 KK

岡沢のスナップ・スイッチ

スナップ・スイッチ専門メーカーから写真のような端子 6P、電流容量 250V、10A の大型スナップ・スイッチが発売された。主な規格は、大きさ 26×37.5×25mm、取付孔 12mm、



接触抵抗 0.5mΩ 以下、絶縁抵抗 DC 500V、200MΩ 以上、耐圧は AC 1000V (1分間)、使用回数は 40,000 回となっている

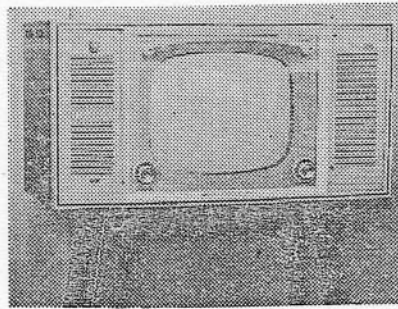
(東京都目黒区中根町 266)

KK 岡沢製作所

QQQ の 14 型デラックス TV “14Q-5AD”

TV キット、パーツの中央無線の発売したキットである。シンプルなお線で、コンパクトにデザインされた豪華なキャビネットである。前面に 10×15cm の楕円形 Hi-Fi スピーカーを 2

箇配している 回路的な主な特徴は、ABC (自動輝度調整)、ACC (自動明暗調整) を採用し、2 個のイヤホン端子つきである 脚は回転台方式で自由にどの方向へも向けられる



(東京都大田区大森 2-181)

中央無線 KK

ルックス直視管 X12, F12

ルックス電子工業 KK から直視管 X12, F12 が新発売された。この真空管はプレートに蛍光塗料を塗っており、X12 はグリット電圧により、プレート電流が変化するものが鮮かにプレートの光り方で判かり教材用としても使用できる また F12 は整流管で、プレート電圧、電流により、輝度が変わり、初等教育に最適である。価格は、共に ¥680、で、実用新案 2 件を有している。総代理店は前川科学 (八尾市神武町 14) である (東京都品川区南品川 6-1495)

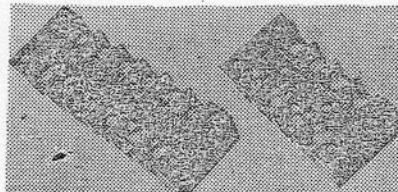


ルックス電子工業 KK

佐藤の小物部品

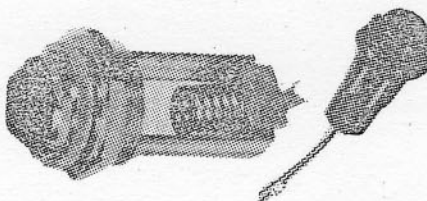
●モールド端子

製品 No. 3700～3703 で、名称は M-8 型 M-12 型で、直列、分岐型である。プラスチック・カバーつき。耐圧は 2000V、絶縁抵抗は 200MΩ 以上である。



●立型ブラケット・ランプ

製品 No. 3805～3808 で、ガラス頭部の寸法は 25mm、110～220V 使用。絶縁部はモールド製品を使用、ラグ端子型、ビス止型の 2 種



がある

●ネオン・ブラケット・ランプ
製品 No. 3801。頭部寸法は 9mm。ネオン・ランプは内蔵してある

(東京都渋谷区恵比寿町)

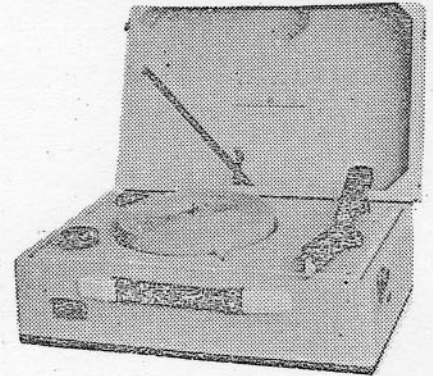
佐藤部品 KK

松下通信工業の

新製品 2 種

●ポータブル・プレーヤー “GR-15”

2 組の出力端子により、2 台のレコード・プレーヤーで連続演奏ができる。ターンオーバー式のクリスタル・ピックアップを使用し、出力電圧は LP で 0.35V である 4 スピード・リム・ドライブのモーターで、マグネチック・コントロールにより速度の微調整ができる。外形寸法は幅 360×高さ 140×奥行 240 重量は 3.7kg である 正価は ¥11,000



●ステレオ・ポータブル・プレーヤー “GR-16”

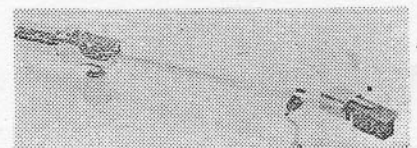
前記とほとんど同じだが、ステレオとなっている。4 スピードでリム・ドライブ、マグネチック・コントロールである。出力電圧は ST-LP で 0.3V (1000c/s)、再生周波数は 40～12000c/s となっている。外形寸法は幅 360×高さ 140×奥行 240mm で、重量は 3.7kg である。正価は ¥16,000。

(横浜市港北区綱島町)

松下通信工業 KK

グレースのトーン・アーム “G-380”

プロフェッショナルなステレオ再生のために設計された 18 インチ (45cm) のトーン・アームである。ステレオ再生に最も有効とされるダイナミック・バランス型で、トラッキング・アビリティはきわめて高く、レコード・プレーヤーの傾きに対して全く安定なトレーシングを示す。ブラグイン・ヘッド・システムにより好みのカートリッジを簡単に交換することができる 針圧の微調整装置があり 0～12V まで精密に調整することができる。定価は ¥12,000



(東京都品川区大井元芝町 870)

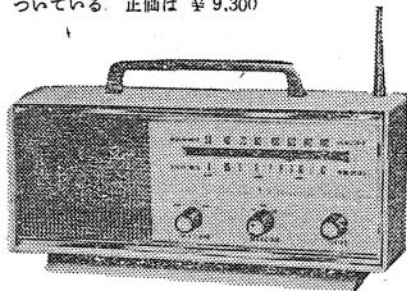
品川無線 KK



オンキョーの新製品 2種

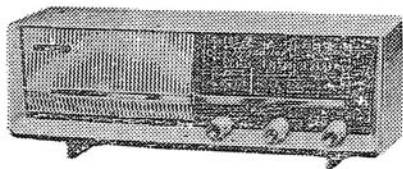
●8石ホーム・ラジオ “8TH-701”

トランジスター 8個、ダイオード 1個を使い受信周波数帯 535~1605kc と 3.9~12Mc の2バンド・ラジオである。電気的出力は最大 200mW。無歪 18mW。スピーカーはノンプレスコーン 10cm 型である。アンテナはフェライト・コア・アンテナと 8段伸びのロッド・アンテナを内蔵している。電源は単一×1の 6V である。外形寸法は幅 326×高さ 150×奥行 86mm で、重量は電池ともで 1.9kg である。付属品としてマグネチック・イヤホンが1個ついている。正価は ¥9,300



●小型2バンド・ラジオ “OS-185”

12BE3, 12BA6, 12AV6, 30A5, 35W4 の5球で 535~1605kc, 3.7~12.0Mc の2バンド・ラジオである。出力は最大 1.5W, 消費電力 24VA。スピーカーは同社特許のノンプレス・コーンの 12×8cm 楕円型のものである。外形寸法は横 360×高さ 133×奥行 151 (mm) で、重量は 2kg である。現金正価は ¥5,800



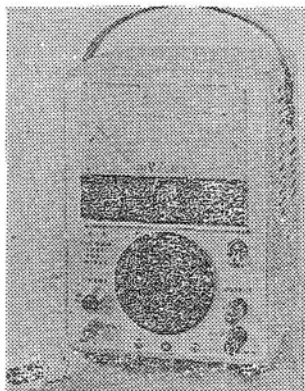
(大阪市旭区大宮西之町 5-32)

大阪音響 KK

菊水の測定器 2種

●高感度バルボル “161A”

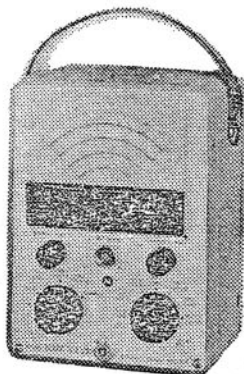
測定電圧の平均値に応じた指示をする高感度真空管電圧計である。構成は安定な負帰還増幅器にゲルマニウム・ダイオードによる全波整流形の交流電圧計を組合わせ、周波数 5c/s~1 Mc の交流電圧を測定でき、正弦波の実効値で目盛られ



1mV~500V (-60~+56dB) を等化 (10dB) の10レンジに分割して直読することができる。使用真空管は 6AU3×2, 6U8 または 6BL8, 6X4, 1N60A, 外形寸法は 150×205×140mm で、重量は約 3.4kg である。

●真空管電圧計 “107A”

本機はきわめて安定な直流増幅器に抵抗計用として、乾電池と標準抵抗を直流電圧計用として電圧分割回路を、交流電圧計用として半波倍電圧整流回路と分圧回路をそれぞれ組合せた万能の用途をもつ、小型軽量、しかも高精度の製品で、各用途とも同一テスト、ブロードで測定できるように構成されている。



真空管は測定電圧整流用に 6AL5, 直流増幅 12AU7 となっている。測定範囲は 0~1.5/5/15/50/150/500/1500V で、入力抵抗は全レンジとも 11MΩ, 並列容量は最大 1.6pF。感度は 1.5V レンジにおいて 7.33MΩ/V 精度は ±3%。外形寸法は 145×200×102mm で、重量は約 2.5kg である。

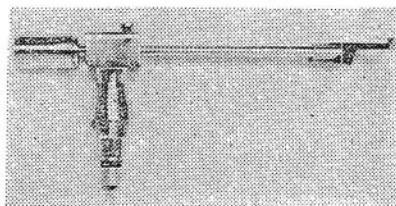
(東京都大田区馬込町西 4-67)

菊水電波 KK

ニートの新製品 2種

●30cm トーン・アーム “GA-17”

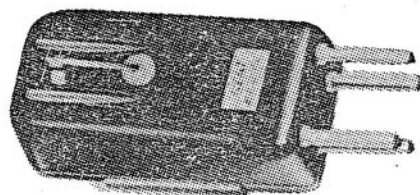
パイプ型ダイナミック・バランスのトーン・アームで、どんなカートリッジも取付く、2種の取付法の違うスライド・プレートは、スムーズでガタのないプラグイン式で、カートリッジのシールド・アースも簡単に得られる。いろいろのカートリッジを取付けて 0~10gr までの希望の針圧を得るように調節することもできる。なおレコード演奏が終ると、アームが自動的に持ち上がるセルフ・エレベーション・システムがついている。定価は ¥7,200



●セラミック・ステレオ・カートリッジ “CC-110”

ステレオ・カートリッジとしてすでに欧米では数年前から実用されているセラミック型が日本にもあらわれた。従来のはチタン酸バリウムを主材料としているため、出力が低く使いにくい欠点があったが、これはチタン酸ジルコ酸鉛を主材料としたバイモルフを使用したため、出力電圧も充分に得られるようになった。CC-110 はステレオ専用であるため、ターンオーバーなどの余分な機構がなく、針先のコンプライアンスが大きく、可動部分の質量が小さいので機械的インピーダンスが小さく、3~5gr の針圧で確実にトレースする。出力は 1000c/s, 50msec で測定して 200mV 以上となっている。周波数レスポンスは 30~15000c/s, コンプライアンス 2.0×10⁻⁶cm/dyne, チャンネル絶

縁 25dB (1000c/s), チャンネル・バランス ±2dB, 負荷抵抗 2MΩ, 針圧 6gr, 自重 11gr, 取付寸法は EIA スタンダード, 針先は 0.7ミル (サファイア) 価格は ¥2,200



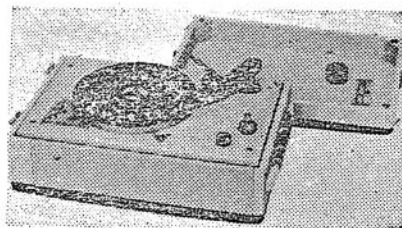
(東京都千代田区神田旅籠町 4-1)

ニート音響 KK

ナショナルの新製品 2種

●ステレオ・ポータブル・ホノグラフ “EG-10”

12AV3, 50C5, 35W4 の構成のポータブル電器である。PU はステレオ型になっているので、別のラジオやアンプを使えばステレオの再生も楽しめる。出力は無歪 0.8W, 最大 1.3W, 消費電力は 33VA, スピーカーは 25×8cm の楕円型のものである。交換針は ST, LP, EP 用と SP 用の 2つあり、出力電圧はいずれも 0.5V 以上、針圧は 10gr となっている。外形寸法は幅 365×高さ 157×奥行 240mm で、重量は 4.8kg である。現金正価は ¥15,800。



●2バンド・クロック・ラジオ “T-94”

受信周波数 540~1600kc, 3.9~12Mc の7石2バンド・ラジオであるが、それにセイコー社製のゼンマイ式の時計が組み込まれている。ラジオ部の感度は MW, SW バンドとも 100μV/m/5mW である。出力は無歪で 120mW, 最大 200mW で、スピーカーは 5.5cm 型、電池は単三 3個である。外形寸法は幅 175×高さ 85×奥行 35mm で、重量は電池ともで 530gr である。現金正価は ¥13,000。



(大阪府北河内郡門真町)

松下電器・ラジオ事業部